

28年6月23日

軽井沢町議会  
議長 市村 守 様

寺田和佳子

## 平成29年 視察報告書

### 1 視察日程

平成29年4月17日（火）から4月21日

### 2 視察先及び目的

#### (1) 鹿児島県霧島市隼人町 みつお産婦人科（17日）

①産婦人科が経営する産後院について

#### (2) 熊本県人吉市 鉄道ミュージアム（18日）

①駅隣にある子供のための鉄道施設について

#### (3) 福岡県博多市 博多駅ビル屋上 こども CITY HAKATA（19日）

博多駅構内 おもちゃのチャチャチャ ちゃちゃくらぶ

①駅ビル・駅構内にある子供のための鉄道施設について

#### (4) 福岡県 博多市 SOS子ども村

①里親に関する取り組みについて

### 3 考察

#### (1) について

産後院と言うものは日本では存在していない。助産院という名で運営し、内容を産後ケアに絞って取り組んでいるのが現状である。

産婦人科や助産院は医療事故が心配なことから数が減っている。

産婦人科に勤める助産師の仕事内容は以前から産後ケアを含んでいた。

しかし、現在は子供に対する暴力的虐待や育児放棄などが増加しているため、そのような不幸な子供を作らないために育児に悩む母親支援・子供支援のため産後のケアを充実させる必要があると思い取り組んであるのがこの施設である。産婦人科の病院が別院を設けて取り組む非常に珍しいケースがこれである。別院にすることで、母親以外の家族もゆっくり滞在できるスペースを設けることができ、母親の心配事への相談や普通の生活への復帰がスムーズになるような手助けが可能になる。核家族への支援が充実する。

#### (2) 人吉市が運営する施設。

運営は観光協会に委託されていて、施設内に観光協会の事務所が設置されている。鉄道博物館であるが、人吉市には子供の遊ぶ場所が少なかったため子供のための施設として建設された。そのため入場料は無料。ただし、施設内の乗物（ミニトレイン・レイルバイク）は乗車料金が発生する。

またミニトレインは全天候型で、雨天時は施設内のみ、晴天時は施設から隣接の人吉駅まで屋外に出ることが可能である。

図書館やカフェ、映画館でもありサロンでもある。施設デザインをした水戸岡氏のデザイングッズも購入が可能になっている。

九州鉄道の種類・歴史・鉄道のマナーを大人と子供が自ら学べる施設を目指し、地元の幼稚園や保育園の利用も積極的に受け入れている。また、JR九州とも連携しSL運行時に合わせてのイベントにも積極的に取り組んでいるため、観光客も絶えない。施設自体の駐車場がないが、隣接する市の有料駐車場を利用することができる。そのため、施設入場料は無料だが駐車場代が市に入る。

### (3) 博多駅ビルの屋上にある屋外施設。

ミニトレイン・レイルバイク・庭園・展望台などがあり、大人は買い物ができ、子供は遊ぶことができるという環境が人気の秘訣。雨天の時や強風時は残念ながら乗り物は運転できないのが難点。人吉と同じく水戸岡デザイン。

#### 博多駅構内 おもちゃのチャチャチャ ちゃちゃくらぶ

ホーム端にある全面ガラス張りの水戸岡デザインの子供のためのスペース。

運営は駅ビルの管理会社がしている。保育士がいるわけではなく、親が同伴でないと利用できない。親子が旅行中に少しの間遊べる場所。ガラス張りのため電車運行状況お全て見るができる。全て木製にこだわり、子供の情操教育にも気を使っている。利用料金あり。

### (4) SOS 子ども村

児童相談所から依頼を受けて預かる施設だが、里親委託を目指すための活動を同時にしている。

企業から建物の寄付（何棟かの住宅）を受け、里親を受けた家族がそこで住みながらトレーニングすることもできる。

児童相談所との連携がスムーズなのは、子ども村の施設長が積極的なのと、児童相談所の施設長が法律の専門家であることが挙げられる。というのも、実親との交渉にはよりの確なアドバイスがあり、きめ細かい活動や地道な活動につきる。また、福岡市の子供に対する思いが、全ての活動に反映されていると感じる。

## 4 全体の考察

全体を通して今回の視察は子供に視点を置いたものであった。

目を見張ったのは福岡市、ひいては九州全体が子供施策（今回視察できなかったが給食にこだわった保育園・里親・駅周辺の遊び場）を充実させている。これは、子供をどのように育てたいか、どのように大切にするか、どのように学ばせたいかを考えたもので、子供に直接働きかける施策を大切にしているし、そのような活動を積極的に応援しているものだと思う。子育て支援という子供を育てる親の支援ではない、教育という子供支援の施策が羨ましいと感じた。きっちり、子育て支援と教育を分けて考えられているところが素晴らしかった。